

# 森を守り、水を育む ～AGFグループの環境負荷低減の取組～



## 水

ボトルコーヒーやインスタントコーヒーなど、味の素AGFの商品づくりに欠かせないのが“水”です。三重県鈴鹿市にある生産拠点のAGF鈴鹿株式会社は、鈴鹿山脈に発し、伊勢湾に注ぎ込む一級河川、鈴鹿川の伏流水を使用しています。今回は地元根付いた事業を展開する、AGF鈴鹿株式会社を取組をご紹介します。

### 味の素AGF株式会社

味の素AGF株式会社(以下AGF)は、コーヒーを中心とした事業において、新しい価値の創造を通して人の心と生活に豊かさや潤いを提供しています。社名に含まれる「AGF」は、いつでもどこでも(Always)、「最高のおいしさ(Good Quality)」を全ての方々に(For You)を意味し、AGFの企業ビジョンにある、「一人ひとりのお客様に、いつでもどこでも、最高のおいしさで一杯の価値を提供する、日本発の愛される嗜好飲料メーカーを目指す。」を表現しています。

### AGF鈴鹿株式会社

AGF鈴鹿株式会社は、現「味の素AGF株式会社」(以下AGF)の生産関係会社として平成18年4月に発足しました。「お客様に常に自信をもって商品提供できる安心品質の実現」を方針とし、生き生きと行動する日本一愛される嗜好品飲料生産会社をめざしています。そしてあらゆる企業活動において環境との調和をは

かり、地域社会の発展に寄与する企業として、更なる努力を続けています。

AGFは、コーポレートスローガンである「いつでも、ふう。AGF®」を實踐し、「ココロ」と「カラダ」の健康に貢献し、「従業員もお客様も幸せになれる会社」創りをめざしています。

【お話を伺った人】



いつでも、ふう。

**AGF®**

AGF鈴鹿株式会社

管理部 総務グループシニアマネージャー

なかむら やすゆき

**中村 保幸**さん

AGFコーヒーエキスパート・アドバンス